

質問に対する回答について
工事名) 磐越自動車道 束松トンネル工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	設計関係図書 割掛対象参考内訳書 1 頁 工事用機械分解組立費（土工）に 「道路掘削 軟岩」等を使用する 「リッパ付ブルドーザ」や「湿地ブ ルドーザ」が計上されておきませ ん。記載漏れと思われますが、該当 機械の分解組立費は各単価に計上 か割掛単価として計上のどちらと なるかご教示願います。	令和7年7月31日掲載の訂正公告を ご確認ください。
2	設計関係図書 特記仕様書 50 頁 割掛対象参考内訳書 特記仕様書の記載内容から、仮設 防護柵の設置・撤去時の運搬はそ れぞれの単価項目に含まれている という解釈でよろしいでしょう か。割掛対象表参考内訳書に示す 仮設防護柵は「工事用道路工 C」が 対象となっているのでしょうか。 ご教示願います。	仮設防護柵の設置・撤去時の運搬 は、仮設防護柵工 仮設防護柵設 置・撤去の各単価項目に含まれま す。 工事用道路工 C で設置・撤去する 仮設防護柵の運搬は、工事用道路 工 C の単価項目に含まれます。
3	設計関係図書 設計図 参考図 40/45 設計図 本線 14～20/35 土砂防止柵柵費（切土のり面）につ いて、参考図 40/45 の詳細図に示 すタイプは【土中部】となっていま す。設計図_本線の横断図から設置 区間の地盤の殆どが軟岩区間とな っています。【岩部】タイプとなる と思われますが、【土中部】タイプ ということよろしいでしょう か。	設計図 参考図 40/45 仮設工平面 図(2)に記載の通りとなります。 なお、契約後、現地条件の変更が あった場合には、別途監督員と協 議するものとします。

4	<p>その他</p> <p>本工事で計上される機械器具損料に豪雪補正は適用されるのでしょうか、ご教示ください。適用される場合は明かり工事に使用される機械にのみ適用されるのでしょうか、合わせてご教示ください。</p>	<p>土木工事積算基準 5.機械損料の補正等に記載のとおりとなります。</p>
5	<p>設計関係図書</p> <p>金抜設計書</p> <p>非常駐車帯の妻部型枠はどの項目で計上しているのでしょうか、ご教示ください。</p>	<p>非常駐車帯の妻部型枠は、型わくTの単価に含まれています。</p>
6	<p>設計関係図書</p> <p>設計図 トンネル 61/141</p> <p>中央排水工 B 及び横断排水工 B の材料表で掘削が計上されていますが、掘削土の運搬先と処分方法をご教示ください。</p>	<p>貴社の施工計画に基づきお考えください。</p>
7	<p>設計関係図書</p> <p>割掛対象表参考内訳書</p> <p>爆破掘削におけるずり運搬 25 tダンプが計上されていません。①ダンプトラック運転費では、25 tダンプが計上されていますので爆破掘削で使用。②建設機械等損料表から 25tダンプは 質量 21 から 23t です。以上から NEXCO 積算要領 共通仮設費 運搬費より 20 t 以上の機械機械運搬費は計上が必要と考えますが、ご確認下さい。</p>	<p>令和7年7月31日掲載の訂正公告をご確認ください。</p>

8	<p>設計関係図書 割掛対象表参考内訳書 7 枚目 設計図 参考図 9、10/45 「割掛対象表参考内訳書【雑工事費】坑口切付費の数量内訳（参考）」と「設計図（6／6） 参考図 9／45 及び 10／45 の数量表の合計数量」が異なります。割掛対象表参考内訳書、設計図のどちらの数量で御見積すればよろしいでしょうか。</p>	<p>令和7年7月31日掲載の訂正公告をご確認ください。</p>
9	<p>設計関係図書 割掛対象表参考内訳書 4 枚目 坑外ずり仮置場整備費に路盤工が含まれていますが、撤去時の路盤材は自工区外盛土場Aへ運搬する と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>本件について、後日訂正いたします。</p>
10	<p>設計関係図書 設計図 参考図 14、15/45 設計図（6／6） 参考図 14／45 施工順序図（1）爆破掘削と 15／45 施工順序図（2）機械掘削のズリ処理における機械編成が同一となっています。これらの資料を基に工事費を見積もると 考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>令和7年7月31日掲載の訂正公告をご確認ください。</p>

1 1	<p>設計関係図書 割掛対象表参考内訳書 4 枚目 設計図 参考図 14、15/45 割掛対象表参考内訳書の【仮設備工事費】ダンプトラック運転費について、ダンプトラック 25t・ダンプトラック 10t がそれぞれ計上されておりますが、設計図（6／6）参考図 1 4／4 5 施工順序図（1）爆破掘削と 1 5／4 5 施工順序図（2）と機械編成と異なります。どちらを参考に御見積すればよろしいでしょうか。</p>	<p>令和7年7月31日掲載の訂正公告をご確認ください。</p>
1 2	<p>設計関係図書 設計図 附帯工 17/29 設計図(5/6)附帯工図 17/29 盛土付帯工について、保護マットの記載がありませんが、見積対象外でしょうか。</p>	<p>貴社の施工計画に基づきお考えください。</p>
1 3	<p>令和7年6月24日付の質問に対する回答について⑫の8で掘削開始から掘削完了までの日数変更に伴い汚濁水処理工(運転)A、(供用)A、フリッカ設備工(供用)の数量が変更になりましたが、下記の単価項目についても数量の変更が考えられます。</p> <p>設計関係図書 金抜設計書 番号 138, 141、142、143 泥土処理工 A 1, 557m³ → 2, 006 m³ 薬剤 A 2 50, 803 kg → 65, 480 kg 薬剤 B 1, 588 kg → 2, 046 kg 薬剤 C 2 224, 930 kg → 289, 910 kg 以上、赤字の数字が正ではないでしょうか。</p>	<p>令和7年7月31日掲載の訂正公告をご確認ください。</p>

1 4	<p>設計関係図書 設計図 軽沢橋 78、83/124 コンクリート基礎工材料表に残土の記載がありますが、処分方法として①はねつけ、②軽沢土砂仮置場へ運搬、敷均し、締固め、③本線土工部へ運搬、敷均し、締固め、④自工区外盛土場 A へ運搬、⑤その他のいずれと考えればよろしいでしょうか。</p>	貴社の施工計画に基づきお考えください。
1 5	<p>設計関係図書 特記仕様書 29-43(2) 設計図 軽沢橋 111/124 工事用仮栈橋工に使用するクローラクレーンの規格が特記仕様書と仮栈橋施工要領図で一致していません。どちらを正とすればよろしいでしょうか。</p>	R7.7.11「質問に対する回答について⑩」質問番号1に対する回答のとおりととなります。
1 6	<p>設計関係図書 特記仕様書 19-1(1) 設計図 参考図 39/45 表中に束松トンネル東坑口側工事用道路の記載がありませんが、再生砕石ではなく新材を使用する計画でしょうか。</p>	本件について、後日訂正いたします。
1 7	<p>その他 御社HP上で土木工事等単価ファイル令和7年7月版が公表されましたが、束松トンネル工事に適用されるものと考えてよろしいでしょうか。</p>	9月5日に掲載予定の参考積算条件書をご確認ください。

18	<p>その他</p> <p>土木工事等単価ファイル令和7年7月版の凡例の定義において機械損料表は令和6年度版とされていますが、東松トンネル工事の積算に令和7年度版機械損料表は使用されないものと考えてよろしいでしょうか。</p>	9月5日に掲載予定の参考積算条件書をご確認ください。
19	<p>その他</p> <p>土木工事等単価ファイル令和7年7月版ではFHT(標準単価)欄が通常単価と4週8休補正後単価に分かれています。東松トンネル工事では土木工事積算基準(令和6年度版)を適用するため、4週8休補正後単価の方を使用するものと考えてよろしいでしょうか。</p>	9月5日に掲載予定の参考積算条件書をご確認ください。
20	<p>設計関係図書</p> <p>割掛対象表参考内訳書</p> <p>割掛対象参考内訳書に工事用機械運搬費の項目がありませんが、質量20t以上の建設機械であるサイドダンプ3m³とダンプトラック25tの運搬に要する費用は目的物工事費の関係する単価項目に直接計上するのでしょうか。</p>	令和7年7月31日掲載の訂正公告をご確認ください。
21	<p>設計関係図書</p> <p>設計図 トンネル 56、61/141</p> <p>排水系統図(1)で、起点側坑口付近のD3a(H)-B-Wには中央排水に向かう破線と矢印がないので、横断排水は無いと思われますが、数量計算書2-10-2では計上され、インバート埋め戻し工の数量となっています。図面61/141の横断排水工B材料表にD3a(H)-B-Wの掘削等の数量が記載されているので、横断排水(D3a(H)-B-W 流末排水)があると考えて良いか。ご教示ください。</p>	令和7年7月31日掲載の訂正公告をご確認ください。

<p>2 2</p>	<p>設計関係図書 数量明細表 12/18 数量明細表 12/18 で横断排水工 C の数量が 78.6m となっているが、数量計算書 2-12-3 では 78.35m となっている。数量計算書の数量を正と考えて良いか。ご教示ください。</p>	<p>横断排水工Cの数量は、数量明細表に記載のとおりとなります。</p>
<p>2 3</p>	<p>設計関係図書 割掛対象表参考内訳書 コンクリート吹付機の運搬が 1 台となっています。避難連絡坑も本坑と同じ吹付機を兼用すると考えて良いか。ご教示ください。</p>	<p>令和7年7月31日掲載の訂正公告をご確認ください。</p>